扶　養　申　立　書　　◆扶養申立書の手引きにて記入方法及び提出書類を確認ください。

組合員証記号番号	組合員氏名	認定を受けようとする者の氏名及び生年月日		続柄
―			S・H・R　　年　　月　　日	

1．扶養認定の申告理由について、レ点を記入ください。　※ 設問２以降についても同様に記入ください。

☐ 組合員の資格取得　☐ 婚姻　☐ 退職による無収入　☐ 収入の減少（雇用形態の変更等）　☐ 失業給付の受給満了
☐ 養子縁組　☐ 扶養の付け替え（理由：　　）　☐ その他（　　）

2．認定を受けようとする者の現在の状況について、当てはまる全ての項目に記入ください。

☐ 組合員と同居　☐ 組合員と別居　☐ 無職　☐ 求職中　☐ パート・アルバイト中　☐ 進学 または ☐ 就職のため勉強中
☐ 高校生以下　☐大学生　☐短大生　☐専門学校生・・・（令和　　年　　月卒業見込）　☐ 予備校生　☐ 法人の役員
☐ 病気療養中 または ☐ 障害により就労できない・・傷病手当金 ☐受給中 ☐受給していた ☐受給したことがない　障害者手当等を受給 ☐あり☐なし

3．認定を受けようとする者について、今後一年間に見込まれる収入金額を記入ください。

☐ 収入はありません（無収入）

給与収入＿＿＿＿円　営業等収入＿＿＿＿円　農業収入＿＿＿＿円
不動産収入＿＿＿＿円　雇用保険日額＿＿＿＿円　傷病手当金日額＿＿＿＿円
年金収入＿＿＿＿円（請求中または６０歳以上で支給開始年齢前の方は、見込金額）
☐受給中　☐請求中　☐６０歳以上で支給開始年齢前・・・ ☐ 老齢厚生年金　☐ 障害厚生年金　☐ 遺族厚生年金　☐ 共済年金
☐ 国民年金（☐老齢 ☐障害 ☐遺族基礎年金）　☐ 年金生活者支援給付金　☐ 議員年金　☐ 厚生年金基金　☐ 企業年金
その他の収入（名称：　　）＿＿＿＿円　収入合計＿＿＿＿円

4．認定を受けようとする者について記入ください。

⑴ 扶養義務者について

組合員から見た続柄：組合員と同居別居：　収入の種類　：　収入金額
☐ 組合員のみ　☐ 他に扶養義務者がいる（　：☐ 同居　☐ 別居：　：　円）

⑵ 申告前一年間の勤務状況等について（高校生以下は記入不要）

☐ 申告前から引き続き勤めている・・・☐ 同じ勤務先　☐ 勤務先を変えた（勤務開始：平成・令和　年　月　日）
☐ 勤めていない　☐ 勤めていた（勤務開始：平成・令和　年　月　日 から 勤務終了：令和　年　月　日）
☐ 現在も引き続き事業収入（営業等・農業）がある　☐ 事業収入があった・・・☐ 廃業 または ☐ 委譲（令和　年　月　日）

⑶ 雇用保険の加入状況等について（高校生以下は記入不要）

現在の雇用保険の加入状況・・・ ☐ 加入している　☐ 加入していない
過去の雇用保険の加入状況（ 申告前一年以内に退職した方、勤務先を変えた方 ）・・・ ☐ 加入していた　☐ 加入していなかった
雇用保険に加入していた場合の失業給付・・・ ☐ 受給中　☐ 受給しない　☐ 受給していた（受給終了：令和　年　月　日）
☐ 受給予定（☐ 求職申込前　☐ 待期期間中　☐ 給付制限期間中　☐ 延長手続き予定）

⑷ 申告前の医療保険制度について

どなたの被扶養者だったかを記入ください：左記の方から見た続柄
☐ 市町村の国民健康保険　☐ 社会保険　☐ 共済組合　☐ 任意継続　☐ 健康保険の被扶養者（氏名：　：　）

5．組合員が子の認定を受けようとする場合、配偶者について記入ください。

☐ 配偶者なし・・・☐ 死別（平成・令和　年　月　日）または ☐ 離婚（平成・令和　年　月　日）
☐ 配偶者あり・・・☐給与 ☐事業 ☐年金 ＿＿＿＿円、配偶者の医療保険制度（☐組合員の被扶養者　☐左記以外　＿＿＿＿）

6．父または母のいずれか一方もしくは両方の認定を受けようとする場合、その配偶者について記入ください。

☐ 配偶者なし・・・☐ 死別（平成・令和　年　月　日）または ☐ 離婚（平成・令和　年　月　日）
☐ 配偶者あり・・・☐給与収入 ☐事業収入 ☐年金収入（年金名称　　）＿＿＿＿円
配偶者の生年月日（昭和　年　月　日）、配偶者の医療保険制度（☐組合員の被扶養者　☐左記以外　＿＿＿＿）

7．組合員と認定を受けようとする者が別居している場合に記入ください。

組合員からの毎月の仕送金額：＿＿＿＿円　別居をしている理由：＿＿＿＿

8．組合員が扶養しなければならない理由、扶養申告に至るまでの経緯及び今後の予定等を記入ください。

＿＿＿＿
＿＿＿＿
＿＿＿＿
＿＿＿＿

申告者欄	上記のとおり申告します。 なお、共済組合の認定基準を理解し、その要件を欠いたときは、速やかに認定取消の手続きを行います。 愛知県市町村職員共済組合理事長 様 令和　年　月　日 申告者　氏名	所属所証明欄	上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和　年　月　日 職名 所属所長 氏名